

平成30年9月11日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

山梨大学・北杜市連携事業 アートマネジメント連続講座
「表現者の舞台裏 Part2ー身体を介するー」開催のお知らせ

本学では、北杜市と共催で、アートマネジメント連続講座「表現者の舞台裏 Part2ー身体を介するー」を下記の通り開催します。

どのような芸術（音楽・美術・文芸・演劇・映像等）でも、表現する主体が人間である限り、「身体」を通して感受したものを「身体」を通して表現しているに違いありません。各界で活躍するそれぞれの表現者が、自らの「身体」を通してどのように外界を認識し、どのように解釈し、どのように表そうとしているのか？その「舞台裏」を語っていただきます。各講座では、本学教員がコーディネーターを務めます。

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしくお願い申し上げます。

記

【第1回】平成30年9月23日（日）18:30～20:00

会場：北杜市長坂コミュニティ・ステーションホール（北杜市長坂町長坂上条 2575-19）

講座：「音無しの構え」

講師：矢崎彦太郎氏（指揮者）

【第2回】平成30年10月3日（水）19:00～20:30

会場：山梨県立図書館 多目的ホール（甲府市北口 2-8-1）

講座：「見えるもの／見えないもの 光—呼吸シリーズから現在のデジタル作品まで」

講師：佐藤時啓氏（写真家）

【第3回】平成30年10月17日（水）19:00～20:30

会場：山梨県立図書館 多目的ホール（甲府市北口 2-8-1）

講座：「『私』のアートが目覚める瞬間 —ワークショップの現場から—」

講師：前沢知子氏（美術家・美術教育研究者）

※プログラム詳細や参加申込先等は、別途ご案内チラシをご参照下さい。

（お問い合わせ先）
山梨大学 教育学域支援課 総務グループ
TEL：055-220-8108
E-mail：geibun@yamanashi.ac.jp

山梨大学・北杜市連携事業 アートマネジメント連続講座

表現者の舞台裏 Part 2 身体を介する



どのような芸術(音楽・美術・文芸・演劇・映像等)でも、表現する主体が人間である限り、「身体」を通して感受したものを「身体」を通して表現しているに違いありません。各界で活躍するそれぞれの表現者が、自らの「身体」を通してどのように外界を認識し、どのように解釈し、どのように表わそうとしているのか? その「舞台裏」を語っていただきます。



第1回
2018年
9/23<日>
午後6時30分~8時

講座名

音無しの構え

【指揮者】
講師 **矢崎 彦太郎** (やざき ひこたろう)

コーディネーター
大内 邦靖 (山梨大学大学院芸術文化教育講座 教授)



第2回
2018年
10/3<水>
午後7時~8時30分

講座名

見えるもの/見えないもの 光—呼吸シリーズから 現在のデジタル作品まで

【写真家】
講師 **佐藤 時啓** (さとう ときひろ)

コーディネーター
村松 俊夫 (山梨大学大学院芸術文化教育講座 教授)



第3回
2018年
10/17<水>
午後7時~8時30分

講座名

「私」のアートが目覚める瞬間 —ワークショップの現場から—

【美術家・美術教育研究者】
講師 **前沢 知子** (まえざわ ともこ)

コーディネーター
井坂 健一郎 (山梨大学大学院芸術文化教育講座 教授)

会場

| 第1回 | 北杜市長坂コミュニティ・ステーション ホール
9/23<日> 山梨県北杜市長坂町長坂上条2575-19

| 第2回 | | 第3回 | 山梨県立図書館 多目的ホール
10/3<水> | 10/17<水> 山梨県甲府市北口2-8-1

申し込み方法

裏面に記載(要事前申し込み)

※当日の参加も可能ですが、なるべく事前申し込みをお願いします。

入場
無料

主催: 国立大学法人 山梨大学 教育学部、北杜市教育委員会

後援: 山梨県、山梨県教育委員会、NHK甲府放送局、山梨日日新聞社、山梨放送、テレビ山梨、テレビ朝日甲府支局、朝日新聞甲府総局、産経新聞甲府支局、日本経済新聞社甲府支局、毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、共同通信社甲府支局、時事通信社甲府支局、エフエム富士、エフエム八ヶ岳、八ヶ岳ジャーナル、北杜市観光協会



表現者の舞台裏 Part 2 身体を介する

〈講師プロフィール〉

| 第1回 講座 |

音無しの構え

矢崎 彦太郎 Hikotarou YAZAKI
(指揮者)

| 概要 |

一音も発しないのに演奏家に属する自家撞着。お客様に背を向ける不遜な輩。客席も舞台も着席して静まり返った所に顔を出す恥知らず。アクロバティックな動きに最も適さない重装備を決め込む自虐趣味。絶滅危惧種級の保護を期待する甘ったれ。指揮者のパラドックスは枚挙に遑がない。そのような指揮者の実体を自己分析に自己批判を取り混ぜながら詳らかにする試み。

| プロフィール |

1947年東京生まれ。東京藝術大学指揮科卒業。東京交響楽団、旧西ドイツホフ交響楽団、東京シティ・フィル、バンコク交響楽団、ヌサンタラ交響楽団、バンコク・プロムジカ・オーケストラなどの音楽監督や指揮者を歴任。フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエ、同オフィシエ勲章を受勲。エクソンモービル音楽奨励賞を受賞。平成24年度文化庁文化交流使。

| 第2回 講座 |

見えるもの／見えないもの
光—呼吸シリーズから現在の
デジタル作品まで佐藤 時啓 Tokihiro SATO
(写真家)

| 概要 |

光—呼吸というシリーズは、私が写真作品の制作を始めた80年代後半から一貫して呼吸についてこだわり、テーマにする作品です。呼吸とはとりもなおさず私自身の制作する際の息づかいであり、生命全般の象徴でもあります。そのような自身の制作テーマをわかりやすく解説し、具体的には県立美術館所蔵の作品や新たな作品まで、動画なども含めてお話しします。

| プロフィール |

1957年酒田市生まれ。東京藝術大学先端芸術表現科教授。長時間露光による写真作品や、カメラオブスクラの作品を制作している。第3回メルセデスベンツアートスコープグランプリ、第9回アジアアートビエンナーレ優秀賞、第20回現代日本彫刻展宇部興産賞、第65回芸術選奨文部科学大臣賞、第31回写真の町東川賞国内作家賞受賞など。

| 第3回 講座 |

「私」のアートが目覚める瞬間
—ワークショップの現場から—前沢 知子 Tomoko MAEZAWA
(美術家・美術教育研究者)

| 概要 |

「アート」とは、どのようにして生まれてくるのでしょうか？ワークショップを200回以上開催してきた氏が、その現場で目撃した個々の「アートが目覚める瞬間」と、それらの体験から生まれた作品—『組替え絵画』について、実践例を取り上げてお話しします。それらからは「日常」と「創造の芽」との関係がみえてきます。「私」の日常に、「私」の「アート」を取り入れてみませんか？

| プロフィール |

1972年長野県生まれ。東京造形大学卒業。横浜国立大学大学院修了。東京学芸大学大学院博士課程でワークショップでの「地域・美術・教育」の関係性を研究中。美術から子育てを学ぶ会会長。「アートのスコープ2000」受賞。和歌山県立近代美術館などに作品所蔵。国立国際美術館、東京都写真美術館、世田谷美術館など国内外で展覧会・ワークショップを多数開催。

アートマネジメント連続講座「表現者の舞台裏 Part2」

参加申込書

主催：国立大学法人 山梨大学 教育学部・北杜市教育委員会

入場
無料

〈F A X〉 0551-42-1124

〈E-Mail〉 shougaig@city.hokuto.yamanashi.jp

◆下記必要事項をご記入いただき、上記 FAX、もしくは E メールアドレスまでお願いします。

◆FAX の場合、参加を希望するものに☑印をつけてください。メールの場合、参加する項目をお知らせください。

<input type="checkbox"/>	第1回講座	9月23日(日) 6:30pm~8:00pm	北杜市長坂 コミュニティ・ステーションホール
<input type="checkbox"/>	第2回講座	10月 3日(水) 7:00pm~8:30pm	山梨県立図書館多目的ホール
<input type="checkbox"/>	第3回講座	10月17日(水) 7:00pm~8:30pm	山梨県立図書館多目的ホール

(ふりがな)

氏名

電話番号

住所

申し込み締め切りは、2018年 9月18日(火)まで。

問い合わせ先：北杜市教育委員会生涯学習課 TEL 0551-42-1373